

中学生

お母さんのおにぎり

陸上の大会がある日の朝ご飯は、いつもお母さんが作ってくれたおにぎりを食べます。このおにぎりはコンビニの物と比べると大きくてゴツゴツしています。けれど食べると「頑張るぞ」と元気がわいてきます。私は、このおにぎりにお母さんの応援する気持ちが入められているからだと思い付きました。直接言葉で言われたわけではないけれど、お母さんの応援する気持ちが伝わってくるおにぎりに心が温かくなりました。



中学生

手紙

私は昔、不登校気味で、教室に行くのが怖かった。クラスの仲間が声をかけてくれても返事をしないことが多かった。私は申し訳なく感じて、みんなに向けて謝罪と感謝の手紙を書き、それを先生に読んでもらった。その翌日、私の元に数枚のプリントが届いた。それは私の手紙に対する返事だった。あたたかい言葉がたくさん書いてあって、涙が止まらなかった。私がいまが、今学校に通えているのはその手紙のおかげだ。今も大事にしまっている。

